肌の水分量を保つ機能性チーズの開発へ

-機能性乳酸菌H61株の活用-

成果の特徴

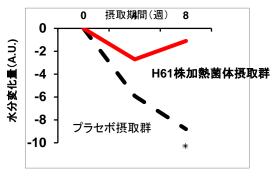
- 機能性乳酸菌H61株は肌の水分量を維持する作用が報告されています。
- H61株を使って熟成タイプのチーズの試作に成功しました。

成果の内容



蔵王酪農センター 日本獣医生命大との 共同研究

H61株で製造したミニゴーダ



被験者(50~60代女性:8名、平均年齢54.5歳)における秋から冬にかけての前腕水分量の変化

H61株加熱死菌体摂取群で水分量が維持されている。 J Nutr Sci. (2012)を改変. *, 5%の危険率で有意差あり (0 週と比較)。A.U.:任意の単位。



ミルク培地中のH61株

H61株特異的プライマー*を用いた定量的PCR及び DAPI染色法による菌数測定により、H61株は 写真のチーズに 10^9 レベル/g以上含まれると推察 された。

*鈴木ら、特願(2019年3月25日)

成果の活用

H61チーズの摂取により肌への効果が期待できます。 機能性チーズの市場開拓に有望です。



代表研究者: 木元 広実

所属: 畜産研究部門 畜産物研究領域

畜産物機能ユニット